

平成 27 年 度

農林総合技術センター試験研究成果発表会

発 表 要 旨

平成 28 年 3 月 4 日（金）

山口県農林総合技術センター

総合部会・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1～P 12

(時間 9時40分～10時50分)

(会場 講堂)

資源・野菜・特用作物分科会・・・・・・・・ P 13～P 32

(時間 11時～12時、13時～14時、14時20分～15時40分)

(会場 講堂)

土地利用分科会・・・・・・・・ P 33～P 44

(時間 11時～12時、13時～14時20分)

(会場 第1会議室)

果樹・花き分科会・・・・・・・・ P 45～P 60

(時間 11時～12時、13時～13時40分、14時～15時20分)

(会場 別棟会議室)

食品・畜産分科会・・・・・・・・ P 61～P 74

(時間 11時～11時40分、13時～13時40分、14時～15時20分)

(会場 第一研修室)

林業分科会・・・・・・・・ P 75～P 80

(時間 11時～11時40分、13時～13時40分)

(会場 応接室)

平成27年度農林総合技術センター試験研究成果発表会課題一覧

○ 総合部会

「集落営農法人の経営多角化・複合化に向けた技術開発」

会場：講堂

No	内 容	時間	話題提供者	所属	開始時間	頁
1	(1) 地域資源循環システムの再構築プロジェクトの技術課題	10分	やまもと けんじ 山本 顕司	企画情報室	9時40分	1
	(2) 集落営農法人における理念主導型経営の確立	10分	たかばし かずおき 高橋 一興	経営技術研究室 地域経営技術研究G	9時50分	3
	(3) 複合獣種対応型被害防護柵の開発	10分	さど やすのり 佐渡 靖紀	経営技術研究室 鳥獣被害研究G	10時00分	5
	(4) 山口型放牧を活用した獣害防止効果の検証	10分	たど ひろゆき 田戸 裕之	経営技術研究室 鳥獣被害研究G	10時10分	7
	(5) 中山間地域の活力創造に向けた、加工用畑ワサビの高収益輪作モデルの実証	10分	ひだか てるお 日高 輝雄	園芸作物研究室 野菜栽培G	10時20分	9
	(6) 栽培施設リノベーションと6次産業化による攻めのイチゴ生産実証	10分	つるやま じょうしん 鶴山 浄真	園芸作物研究室 野菜栽培G	10時30分	11
	全体を通じての質疑応答	10分			10時40分	
休憩・移動					10時50分～11時00分	
2	各分科会				11時00分 ～	

○ 分科会

資源・野菜・特用作物分科会

会場：講堂

No	発表課題名	時間	発表者	所属	開始時間	頁
1	「はなっこりー」の腐敗対策	20分	いずほ みわ 出穂 美和	資源循環研究室 病害虫管理G	11時00分	13
2	野菜栽培における堆肥成分に基づいた施肥管理方法	20分	きむら いちろう 木村 一郎	資源循環研究室 土壌環境G	11時20分	15
3	抵抗性台木への高接ぎ木によるピーマン・ナス青枯病の発病抑制効果	20分	かじはら ひろし 鍛冶原 寛	資源循環研究室 病害虫管理G	11時40分	17
休憩					12時00分～13時00分	
4	パイプハウスのリノベーション技術	15分	みょうがだに のりふみ 茗荷谷 紀文	園芸作物研究室 野菜栽培G	13時00分	19
5	イチゴ「かおり野」の子苗直接定植技術	15分	つるやま じょうしん 鶴山 浄真	園芸作物研究室 野菜栽培G	13時15分	21
6	種子繁殖型イチゴ品種「よつぼし」の特性と栽培技術～2次育苗法による普通促成栽培～	15分	にいだ みきこ 西田 美沙子	園芸作物研究室 野菜栽培G	13時30分	23
7	種子繁殖型イチゴ品種「よつぼし」の特性と栽培技術～セル苗直接定植による普通促成栽培～	15分	つるやま じょうしん 鶴山 浄真	園芸作物研究室 野菜栽培G	13時45分	25
休憩					14時00分～14時20分	
8	簡易施工の隔離栽培キット「ゆめ果菜恵」の開発	20分	うきかわ めぐみ 宇佐川 恵	園芸作物研究室 野菜栽培G	14時20分	27
9	播種時期がワサビ超促成栽培の花茎、収量に及ぼす影響	20分	ひだか てるお 日高 輝雄	園芸作物研究室 野菜栽培G	14時40分	29
10	薬用作物の現地実証栽培の取組（途中経過報告）	20分	とね しげひろ 刀禰 茂弘	園芸作物研究室 野菜栽培G	15時00分	31
資源・野菜・特用作物関係総合討議					15時20分～15時40分	

土地利用分科会

会場：第1会議室

No	発表課題名	発表者	所属	開始時間	頁
1	水稲の高温年における外観品質向上に向けた栽培管理方法	20分 まつなが まさし 松永 雅志	土地利用作物研究室 作物栽培G	11時00分	33
2	レーザー式生育センサを用いた水稲の生育診断技術	20分 すぎた まいこ 杉田 麻衣子	土地利用作物研究室 作物栽培G	11時20分	35
3	ICTを活用した酒米栽培の現地実証	20分 かねこ かずひこ 金子 和彦	土地利用作物研究室 作物栽培G	11時40分	37
休憩 12時00分～13時00分					
4	小麦「せときらら」の葉面散布による開花期追肥技術	20分 むらた もとほる 村田 賢治	土地利用作物研究室 作物栽培G	13時00分	39
5	レーザー式生育センサを活用した小麦「せときらら」の高品質栽培法	20分 すぎた まいこ 杉田 麻衣子	土地利用作物研究室 作物栽培G	13時20分	41
6	狭畦多条栽培とディスク式中耕除草機を利用した大豆機械化体系	20分 いけじり あきひこ 池尻 明彦	土地利用作物研究室 作物栽培G	13時40分	43
土地利用関係総合討議 14時00分～14時20分					

果樹・花き分科会

会場：別棟会議室

No	発表課題名	発表者	所属	開始時間	頁
1	ナシ改良むかで整枝における樹勢調整	20分 しながわ よしのぶ 品川 吉延	園芸作物研究室 果樹栽培G	11時00分	45
2	ブルーベリー土耕栽培における樹勢回復技術	20分 おおさき みゆき 大崎 美幸	園芸作物研究室 果樹栽培G	11時20分	47
3	中晩生カンキツにおけるシート貯蔵の作業性評価と各貯蔵法との比較	20分 かわつね やすひこ 兼常 康彦	柑きつ振興センター	11時40分	49
休憩 12時00分～13時00分					
4	ミカンバエ成虫防除剤の検索	20分 ひがしうら よしみつ 東浦 祥光	柑きつ振興センター	13時00分	51
5	ブドウのクビアカスカシバの被害と防除対策	20分 かわむら としかず 河村 俊和	資源循環研究室 病害虫管理G	13時20分	53
休憩 13時40分～14時00分					
6	法人に導入しやすい新たな球根増殖作型の開発(秋肥大)	20分 おげき ひとし 尾関 仁志	花き振興センター	14時00分	55
7	オリジナル早生リンドウ「西京の涼風」、「西京の夏空」の育成	20分 ふじた あつし 藤田 淳史	花き振興センター	14時20分	57
8	カーネーションの採花同時切り戻し2年切り栽培における夏期の冷房導入による高品種・多収栽培技術の確立	20分 かわむら としえ 河村 佳枝	花き振興センター	14時40分	59
果樹・花き関係総合討議 15時00分～15時20分					

食品・畜産分科会

会場：第一研修室

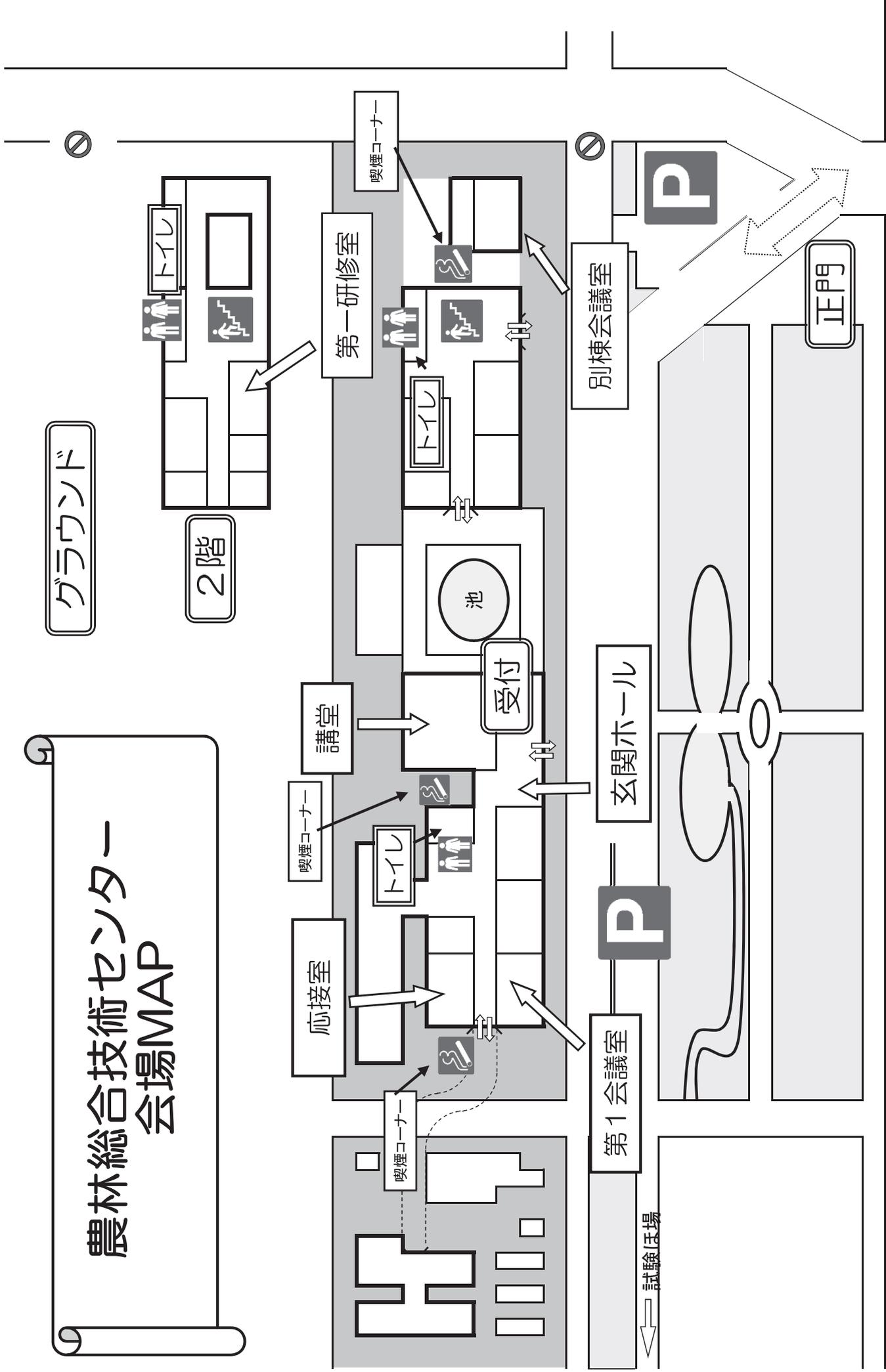
No	発表課題名	発表者	所属	開始時間	頁
1	おきそ魚の肉質を保持した骨軟化技術の開発 20分	おおた ひさゆき 大田 寿行	食品加工研究室	11時00分	61
2	酵素処理によるクリ・ヤマノイモの剥皮技術の開発 20分	ひらた たつや 平田 達哉	食品加工研究室	11時20分	63
休憩 11時40分～13時00分					
3	ゲノム解析及び地域資源を活用した特産地鶏「長州黒かしわ」の効率的、省力的な生産技術体系の確立 20分	いとう なおや 伊藤 直弥	家畜改良研究室 特産開発G	13時00分	65
4	経腔採卵(OPU)-体外受精(IVF)による胚生産の効率化に関する研究 20分	たなか まさこ 田中 昌子	家畜改良研究室 やまぐち和牛改良繁殖G	13時20分	67
休憩 13時40分～14時00分					
5	放牧を取り入れた繁殖経営 20分	すずなが しんじ 鈴木 真士	放牧環境研究室 山口型放牧G	14時00分	69
6	放牧を取り入れた牛肉生産技術 20分	おかざき あきら 岡崎 亮	食品加工研究室	14時20分	71
7	無角和種の放牧牛肉生産技術の確立 20分	ふるさわ たけし 古澤 剛	放牧環境研究室 山口型放牧G	14時40分	73
食品・畜産関係総合討議 15時00分～15時20分					

林業分科会

会場：応接室

No	発表課題名	発表者	所属	開始時間	頁
1	マツ材線虫病駆除の実施が抵抗性クロマツ植栽地に与える影響 20分	すぎもと ひろゆき 杉本 博之	林業研究室 森林環境G	11時00分	75
2	林業用苗木の種子を短期間で効率的に生産する方法の検討 20分	おおいけ こうじ 大池 航史	林業研究室 森林環境G	11時20分	77
休憩 11時40分～13時00分					
3	シカ生息地における植栽技術の確立（2） 20分	わたなべ まきはる 渡邊 雅治	林業研究室 森林環境G	13時00分	79
林業関係総合討議 13時20分～13時40分					

農林総合技術センター 会場MAP



←山口方面

県道21号線

防府方面→

農林総合技術センターの概要

1 設置目的

県民の食の安全・安心や地産・地消への意識が高まる一方、今後、産地間競争の激化等、農林業を取り巻く環境が大きく変化することが想定される中で、これらに迅速かつ的確に対応していくため、農林業関係の試験研究機関の総合力を発揮し、試験研究、高度技術普及、人材養成を一体的に推進する。

2 組織体制と業務内容

部	課・室	業 務 内 容
本部	総務課	総務・サービス、施設・財産管理、予算総括、経理等
	企画情報室	研究の企画調整、予算調整、知的財産活用、研究評価
	経営技術研究室	地域資源等の評価・保全、新技術の経営評価等、鳥獣被害対策に関する研究、相談
農業技術部	食品加工研究室	県産農林水産物の加工技術、品質保持等の研究
	土地利用作物研究室	普通作物に係る育種開発・栽培技術の研究 水稻・麦類・大豆の原原種、原種の生産配付
	園芸作物研究室	野菜に係る育種開発・栽培技術等の研究 落葉果樹に係る栽培技術等の研究
	資源循環研究室 (病虫害防除所)	循環型農業技術、土壌・肥料、農薬、病虫害等に関する研究、病虫害発生予察
	柑きつ振興センター 花き振興センター	柑きつの研究 花きの研究、実証展示、研修、育成品種の原種生産
農業担い手支援部	教務課	教育、学生指導
	園芸課	野菜、花き、果樹に関する教育・研修
	畜産課	畜産に関する教育・研修
	就農・技術支援室	社会人研修、就農・就業調整等の担い手育成支援 作物等専門技術の指導総括 革新的技術支援、普及活動と研究の調整
畜産技術部	家畜改良研究室	やまぐち和牛、オリジナル地鶏等の研究
	放牧環境研究室	山口型放牧、飼料・リサイクル等の研究
	育成業務課	預託牛の哺育、研修
林業技術部	緑化種苗課	林木育種の推進、緑化の推進・技術指導
	林業研修室	林業従事者・担い手・指導者への研修
	林業研究室	林業技術、竹材等の利用、森林バイオマス、森林の多面的機能の研究